

環境農業新聞購読方法

年3,000円

毎月10日発行

FAX、メールでお申し込み下さい。

郵便振替口座 00150-2-290578

環境農業新聞

メール:ecoagri@pure.ocn.ne.jp

発行所 環境農業新聞社
編集発行人 成瀬一夫
東京都葛飾区東金町1-41-9
〒125-0041 フランス堂ビル3階
電話 03-3826-5212
FAX 03-3826-5217
年間購読料 3,000円(税・送料込)
郵便振替口座 00150-2-290578

毎月10日発行
平成13年4月17日
第三種郵便物認可

新春恒例7会場結ぶトークショー

由井寅子 会長代表 自然農への想いを語る

書き初め 『だめな自分をゆるす』

日本豊受 自然農

農業生産法人日本豊受自然農の由井寅子代表は1月4日(日)午前11時から東京・世田谷区用賀のカレッジ・オブ・ホリスティック・ホメオパシーC.H.O.M(シーエイチホム)において新春恒例7会場を結ぶトークショーを行った。全国で200名以上が参加し盛況だった。



トークショーを行った由井寅子代表

1昨年還暦の由井寅子さんが艶やかな振袖姿で登場すると会場はドットと沸き、華やいた雰囲気の中、今年も書き初めからトークがスタート。今年「だめな自分をゆるす」と書き初め。由井寅子さんは、農業生産法人の代表として自然農への取り組みや、ド

イツ発祥自己治療力に触発して健康になる自然療法ホメオパシーの日本での普及にも尽力する傍ら、最近では多くの日本人がもつと心を楽に生きられるように、「インナーチャイルド癒し」をライフワークに取り組み。「だめな自分をゆるす」は、年末年始のお子様と



書き初めを終えて一言

また由井寅子さんが考案、数十種類の自然農ハーブ酒をお客様の体調にあわせたオリジナルカクテルとしてパーティーター

用賀にオーガニクスレストラン

静岡の海の幸と組み合わせ

農業生産法人日本豊受自然農は2014年12月13日、世田谷区玉川台

が提供する健康酒バーの取組みも紹介。加えて耕作放棄地に自然農のハーブを栽培することで農村での健康産業の育成と観光資源づくりで震災復興のシンボルにしたいと昨年3月11日にスタートし

「丹那エキネシアプロジェクト」の報告も行われ、初年度でも満開となったエキネシアが6か月も咲き続けた、その成功を映像で紹介した。

「安心・安全・そしておいしい！」をモットーとするこのレストランは静岡の海の幸や日本豊受自然農の野菜やハーブ等、オーガニクスの自然素材を組み合わせたメニューも豊富。

また、由井寅子代表は静岡県函南に病院を作りたいという夢も語り、多くの人達に協力をお願いしたいと語った。最後に4月4日(土)に第4回日本の農業と食シンポジウムin名古屋を開催すると発表した。



鏡開きをする由井代表



由井代表と本紙主幹

【豊受オーガニクスショップ&レストラン概要】
営業時間
ショップ 午前10時30分〜午後8時30分
レストラン 午前11時30分〜午後2時 午後5時〜午後9時30分
定休日・月曜・火曜※
祝日は営業

要 tel:03-579-7132
所在地:東京都世田谷区玉川台2-1-3
アクセス:東急田園都市線 用賀駅南口より徒歩8分



あなたの身体は、あなたが食べるもので、つくられる

豊受オーガニクスショップ&レストラン

検索

自然と共に生き、自然をいたわる
農業生産法人 日本豊受自然農株式会社
〒419-0107 静岡県田方郡函南町平井1741番61
TEL: 03-5797-3371 (東京事務所) URL http://www.toyouke.com/

安心・安全で
おいしい食を!
種からこだわる
自然型農業で
日本人の健康を
守りたい!

日本豊受自然農 代表・大御百姓
由井寅子

2015年4月4日(土) 第4回日本の農業と食シンポジウム in 名古屋